



ART FAIR ASIA FUKUOKA 2019

主催 ART FAIR ASIA 実行委員会

【お問合せ／E-mail】 info@artfair.asia 【Web】 <http://www.artfair.asia/>
【Tel】092-716-1032 【Add】〒810-0042 福岡市中央区赤坂3-9-28 ロフティ赤坂2F (Gallery MORYTA内)

アートフェアアジア福岡 2019 実施報告書



ご挨拶

アートフェアアジア福岡2019

この度は、ART FAIR ASIA FUKUOKA 2019にお越しくだしましてありがとうございます。お陰さまで、私どもの主催するアートフェアも今年で5回目を迎えます。今年は新たな会場として福岡三越三越ギャラリーが加わり、従来の会場であるホテルオークラ福岡と併せ国内外より62ギャラリーが参加する西日本最大規模のアートフェアへと成長いたしました。これもお客さまや参加ギャラリー、関係者をはじめとする皆様のご理解ご協力があったからです。心より感謝申し上げます。

アートフェアは世界の主要都市で毎年開催されるアート界最大の祭典であり、開催都市の魅力も含めて世界に発信できるイベントです。私どもはアートの力で福岡の地がより良く発展していく姿を求めています。

「アートを身近に、アートを日常に。」

「ART for ALL」

限りないアートの可能性を信じて。



祝辞

福岡県知事 小川 洋



ART FAIR ASIA福岡2019が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。ART FAIR ASIA実行委員会は、「アートをもっと身近に感じ」、「アートを愉しむ心に目覚め」、「アートが日常の中に溶け込む豊かさを体験していただける」機会を作ることを目的に2015年に設立されて以来、本祭典の開催を通じ本県の芸術文化の振興に大きく貢献していただいております。深く敬意を表します。本祭展では、国内外のギャラリーが出展し、ギャラリストたちが独自の審美眼で選び抜いた絵画や彫刻など多彩な作品が一堂に展示されます。また、関連企画である新人作家公募展「AFAF AWARDS 2019」では、新たな才能の発掘と育成にも取り組まれています。年々来場者も増加し、今回は2会場で開催されるなど規模も拡大しています。芸術文化は、人々の心を豊かにし、潤いと活力に満ちた地域社会を実現するために大変重要なものです。県では、誰もが多様な文化や芸術に親しみ、楽しめる社会の実現を目指し、「ふくおか県民文化祭」の開催などを通じて、芸術文化の振興に取り組んでいます。今後とも、皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。本祭典が福岡県と世界をつなぐ架け橋として、さらに発展していくことを祈念するとともに、ART FAIR ASIA実行委員会および関係の皆さまの今後ますますのご活躍とご発展をお祈り申し上げます。

福岡市長 高島 宗一郎



「ART FAIR ASIA」が、第5回目となる今年も盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。ホテルの客室を展示会場として利用するという、非常にユニークかつ意欲的な取り組みを続けている本イベントには、現代アートシーンをリードする国内外のギャラリーが集結するほか、関連企画として来場者も投票で参加できる新人作家公募展「AFAF AWARDS」が開催されるなど、アートを身近に感じ、アートを愉しむ心を目覚めさせる絶好の機会となるフェアと伺っております。福岡市では、さまざまな文化芸術事業を通して、活気にあふれ、多彩な人々が集うまちづくりを目指しています。今後も、文化芸術を振興する取り組みを進めてまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。結びに、ART FAIR ASIA実行委員会のご発展と皆様のご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



開催概要

日程	一般公開 9月5日(木)、9月6日(金)、9月7日(土)、9月8日(日)
会場	福岡三越9階＝「三越ギャラリー」 ホテルオークラ福岡9階フロア（1階ロビーに特設ブース設置） 茅乃舎博多リバレイン店（サテライト展示）
入場料	1DAYパスポート(当日) 1,500円(税込)/フリーパスポート3,000円(税込)
出展ギャラリー	62軒(国内56軒、海外6軒)
来場者数名	5,370人
会期中取引額	5,490万円
協賛企業	20
後援団体	18
協力団体	11

主催 ART FAIR ASIA 実行委員会

実行委員長	森田俊一郎 Gallery MORYTA・福岡
副委員長	阿部和宣 みぞえ画廊・福岡
エグゼクティブディレクター	香月人美 画廊香月・東京
実行委員	石橋高基 KOKI ARTS・東京



出展ギャラリー

ホテルオークラ福岡9階

天野画廊

AsiaHues

BABISONG Gallery

CAI現代芸術研究所/CAI02

ギャラリーシルクロ

:b Arts (COLONB ARTS)

クリエイティブスペース ハヤシ

DKARTE gallery

GALLERY APA

ギャラリーアートもりもと

GALLERY CLASS

GALLERY CLEF

ギャラリー EM

ギャラリー白

ギャラリー広田美術

ギャラリー風

画廊香月

GALLERY 門馬

ギャラリーモリタ

なかお画廊

GALLERY SOAP

GALLERY TARGET

GALLERY 龍屋

gallery UG

GALLERY ZERO

gekilin.

HRD+ONW

木之庄企畫

MARUEIDO JAPAN

みさき画廊

ミヅマアートギャラリー

nap gallery

ルーニィ・247ファインアーツ

3ta2 gallery

春風洞画廊

田中美術

ときの忘れもの

Uspace Gallery

福岡三越9階 = 「三越ギャラリー」

AF-LABO

芦屋画廊kyoto

コンテンポラリーヘイズ

Fabrik Gallery

ギャラリーセラー

Gallery IRRITUM Tokyo

石川画廊

小林画廊

GALLERY KOGURE

画廊くにまつ青山

Gallery Seek

翠波画廊

福岡日動画廊

八犬堂

KANA KAWANISHI GALLERY

川田画廊

KOKI ARTS

みんなのギャラリー

みぞえ画廊

名古屋画廊

Nii Fine Arts

ロイドワークスギャラリー

SYSTEMA GALLERY

ザ・トールマンコレクション



協賛

寺田倉庫/TERRADA ART ASSIST 株式会社（特別協賛）
福岡銀行/九州電力株式会社/株式会社Q Tnet/トヨタ自動車九州株式会社/野村證券株式会社/西日本鉄道株式会社/高橋酒造株式会社/株式会社バスコ/株式会社ブランドツール/プリムス株式会社/KIRIN/新潟銘醸株式会社/株式会社グラフィック/三井食品株式会社/みぞえグループ/株式会社TODOROKI/ホルベイン画材株式会社/九州画材額縁商連会合/株式会社クサカベ

後援

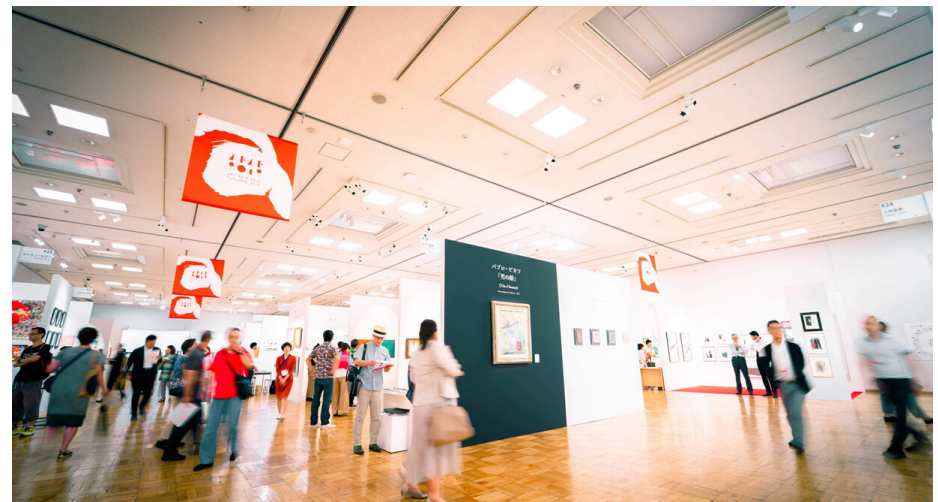
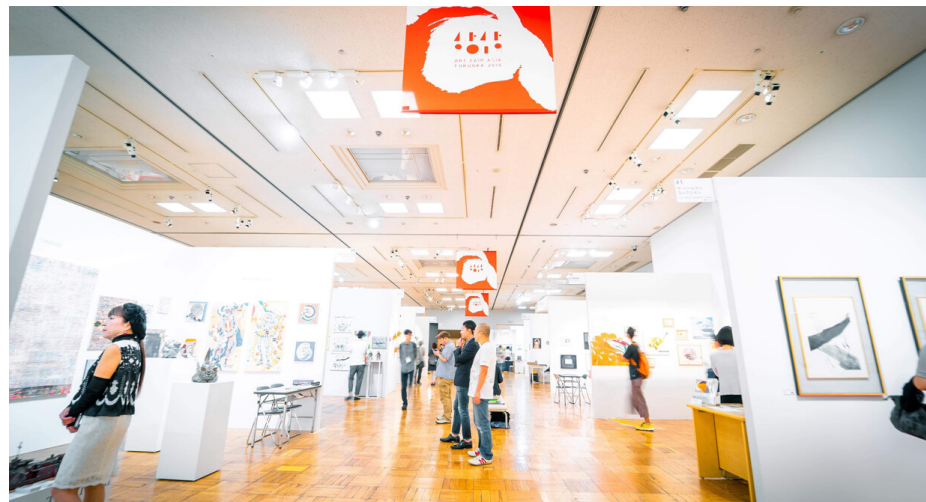
beyond2020/福岡県/福岡市/福岡市教育委員会/福岡市文化芸術振興財団（公財）/福岡観光コンベンションビューロー（公財）/西日本新聞社/TNCテレビ西日本/FBS福岡放送/KBC九州朝日放送/RKB毎日放送/TVQ九州放送/福岡商工会議所（公財）九州経済調査協会BIZCOLI/駐福岡大韓民国総領事館/イスラエル大使館/台北駐福岡経済文化弁事処/FUKUOKANOW

協力

ONE PIECE CLUB/アートのある暮らし協会/ARTBASE 88/NAKASU JAZZ/福博ツナグ文藝社/三菱地所アルティアム/イタリア会館福岡/NPO法人ティエンポ・イペロアメリカーノ/博多リバレインモール/株式会社久原本家/全日本空輸



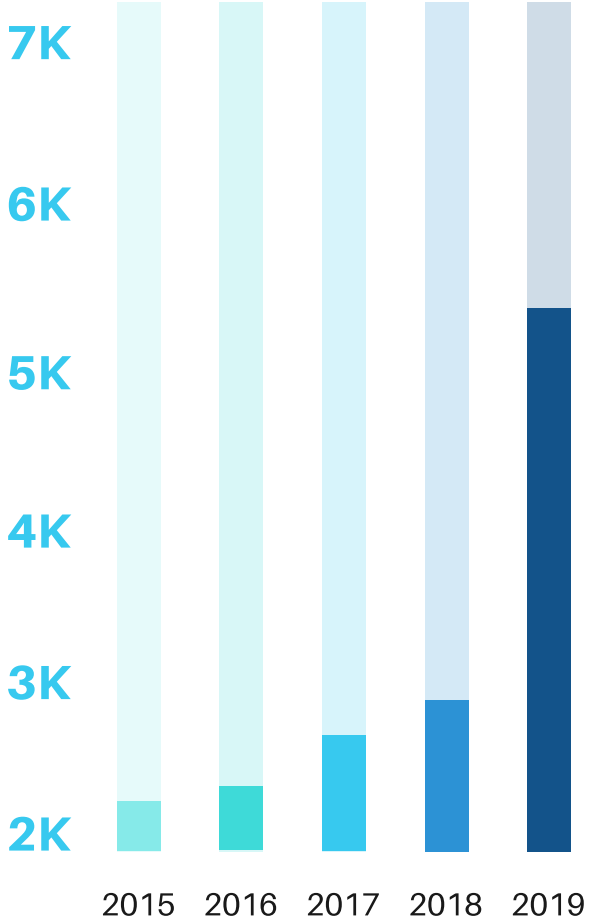
会場風景





開催実績

開催	事業名	開催年月	出展ギャラリー (国内/海外)	来場者	会場
1st	ART FAIR ASIA FUKUOKA 2015	2015年9月	27(26/1)	2,200	ソラリア西鉄ホテル福岡
2nd	ART FAIR ASIA FUKUOKA 2016	2016年9月	38(36/2)	2,300	ホテルオークラ福岡
3rd	ART FAIR ASIA FUKUOKA 2017	2017年9月	37(31/6)	2,503	ホテルオークラ福岡
4th	ART FAIR ASIA FUKUOKA 2018	2018年9月	37(31/6)	2,606	ホテルオークラ福岡
5th	ART FAIR ASIA FUKUOKA 2019	2019年9月	62(56/6)	5370	ホテルオークラ福岡 福岡三越

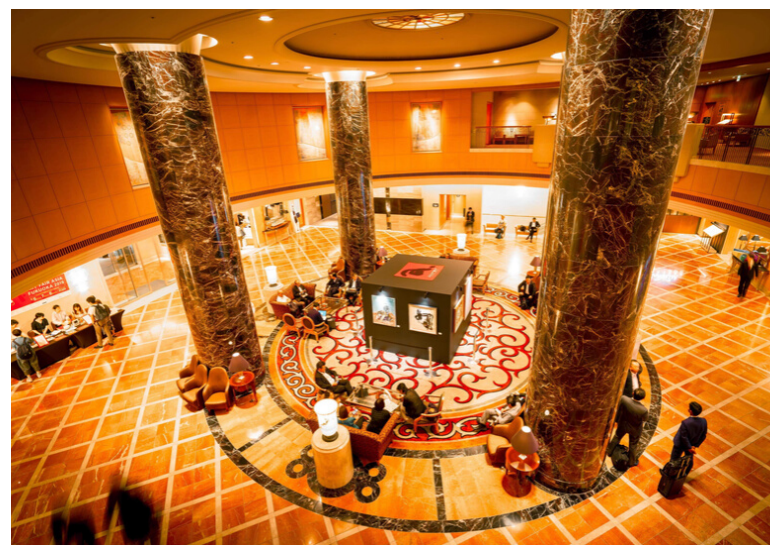


来場者推移



特設展示ブース / 会場 ホテルオークラ福岡 1 階ロビー

1 階ロビー中央にアートフェアアジア福岡の特設ブースを設置しました。宿泊者始め、レストラン利用者、会議室や宴会場利用の方などあらゆる方が目にする場所で、フェアのアイコンとなりました。



サテライト展示 / 会場 茅乃舎 博多リバレイン店

「茅乃舎」は福岡発の世界に展開する、久原本家グループの店舗として、高いブランド力と集客力を誇る食品会社。フェア会期前から展示を開始することで、より多くの方の目に触れることによりフェアへの周知を目的とした。会期 9 月 5 日（水）～9 日（日）





関連企画 / 特別講演会

各分野で時代を先取りした活動が最も注目されている方々をお招きして、アートを取り巻く様々な視点で講演をしていただきました。

プレイベント

「世界のエリートは美意識を高めろ」

山口周 講演会（福岡、熊本）



世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか？経営における「アート」と「サイエンス」

2019年7月13日（土）福岡市美術館 来場者200名
2019年7月14日（日）熊本リトルスターホール 来場者110名

山口周 1970年東京都生まれ。慶應義塾大学文学部哲学科卒業、同大学院文学研究科美学美術史学専攻修士課程終了。電通、ボストン・コンサルティング・グループ等を経て、組織開発・人材育成を専門とするコーン・フェリー・ヘイグループに参画。現在、同社のシニアクライアント・パートナー。専門はイノベーション、組織開発、人材/リーダーシップ育成、キャリア開発。著書に『グーグルに勝つ広告モデル』『天職は寝て待て』『武器になる哲学』『劣化するオッサン社会の処方箋』他。『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか？』でビジネス書大賞2018準大賞を受賞。

「美術手帖が読み直す、福岡とアート」

田尾圭一郎/美術出版社「美術手帖」ユニット ビジネスソリューション部 × 香月人美/ART FAIR ASIA Executive
Director・朗読者・画廊香月CEO



世界のアートと日本のアート
アーティストの可能性
アートフェアが福岡で行われる意義

2019年8月4日（日）福岡市美術館

田尾 圭一郎 美術出版社「美術手帖」ユニット ビジネスソリューション雑誌・書籍の編集、展示企画、地域芸術祭の広報支援、アートプロジェクトの企画などに携わる。

香月人美 朗読者・ギャラリスト・アートディレクター福岡生まれ。1991年 福岡市に《画廊香月》開設。美術、音楽、詩、舞踏、異分野の芸術家とのコラボレーションが注目浴びる。2011年 銀座に《画廊香月》開設。2016年アートフェアアジアのエグゼクティブディレクターに就任。東京都在住。



関連企画 / 特別講演会

各分野で時代を先取りした活動が最も注目されている方々をお招きして、アートを取り巻く様々な視点で講演をしていただきました。

3日間連続 開催記念プレミアムイベント



「コレクター宮津大輔氏と廻る！アートフェアアジア福岡の楽しみ方」

宮津大輔ギャラリーツアー
登壇者 宮津大輔
聞き手 阿部和宣/アートフェアアジア実行委員会 副委員長

2019年9月6日(金) 18:30 - 19:15
福岡三越9階＝「三越ギャラリー」

現代アートコレクターとして著名な宮津大輔氏が自身のコレクションの軌跡、世界のアートフェアの最新情報、アートフェアの見方、今注目のアーティストなどを語ります。その後、出展ギャラリー各ブースを、解説を交えながらご案内します。

宮津大輔 1963年東京都出身。広告代理店、上場企業の広報、人事管理職を経て現職。1994年以来、企業に勤めながら収集したコレクションやアーティストと共同で建設した自宅が、国内外で広く紹介される。2011年7～9月には台北當代藝術館(台湾・台北)で全館を使用した大規模なコレクション展が開催された。文化庁「現代美術の海外発信に関する検討会議」委員、「Asian Art Award 2017」審査員等を歴任。著書に『アート×テクノロジーの時代』『現代アート経済学』(以上、光文社新書)や『現代アートを買おう!』(集英社新書/中国・金城出版/台湾・Uni Books/韓国・ArtBooks)等がある。



「文化が創る新しい経済圏：福岡の先進性再認識と将来に向けた発展」

宮津大輔×榎本二郎講演会
話し手 宮津大輔
榎本二郎/株式会社Zero-Ten 代表取締役
聞き手 西山健太郎/アートフェアアジア福岡 広報ディレクター

2019年9月7日(土) 13:30 - 15:00
福岡アジア美術館8階 あじびホール

今や伝説となった四島コレクション、そして福岡アジア美術館開館やミュージアムシティ天神など、文化がトリガーとなり創出された福岡市を中核とする経済圏が、日本のみならずアジア地域に及ぼした影響は計り知れません。その先進性を当事者の証言で振り返ると共に、こうした試みが早過ぎたが故に、開始当初の状態を維持していくことの難しさを、如何に解決すべきかを探ります。更には、福岡市美術館のPFIによるリニューアルやアートフェアアジア福岡の開催等による今後の展望についても、来場された皆さんと共に考えていきます。

榎本二郎 福岡県出身・1978年生まれ。早稲田大学理工学部入学後、2002年ニューヨーク工科大学へ編入し卒業。米国で映像制作に携わる。2011年に映像やイベント企画運営・ウェブ制作等を行う株式会社Zero-Tenを立ち上げ、現職。2016年、新しいチームの作り方と大きな仕事づくりを可能にするプロジェクト創生型ワークスペース&コミュニティ『The Company』を開業し、現在国内4拠点、海外5拠点に展開中。自身の初長編映画監督作品は、2018年モナコ国際映画祭にてグランプリを受賞。



「現代アート経済学：見通しが利かない、変化の激しい時代を現代アートでロジカルに読む」

宮津大輔講演会
話し手 宮津大輔
聞き手 西山健太郎/アートフェアアジア福岡 広報ディレクター

2019年9月8日(日) 13:30 - 15:00
福岡アジア美術館8階 あじびホール

なぜ、ダヴィンチのキリスト像を、イスラム教徒が508億円で落札するのか?テロが横行していた、独立気風の高いバスク地方を変えたものは何か?人工知能の支配から、人類が逃れるために最も重要な思考とは?この世に存在しないボーカロイドを、クローンで創り出すことは可能か?これらの問題を解くキーになっているのは、全て現代アートです。アートと政治、経済、社会との関係を豊富な事例と共に、他視点から紐解きます。また、皆さんが「あって、ないようなもの」と誤解しているアート作品の価格についても、どのように形成されているのか?その仕組みをロジカル且つ定量的に、そしてわかりやすく解説します。



新人作家公募展「AFAF AWARDS 2019」

ART FAIR ASIA FUKUOKA 2019(以下、AFAF 2019)では「AFAF AWARDS2019」と題し、AFAF 2019の関連企画として新人作家発掘を目的とした公募展を開催しました。AFAF 2019に出展する全ギャラリーにより選ばれた出展作品(入選)を決定し、フェア会期中に福岡アジア美術館会場に展示しました。大賞一名、準大賞二名は、レセプションパーティにて発表、授賞式を行いました。また併せて会場内にて特別展示として、過去入賞者の作品展示を同時開催いたしました。

協賛会社 ホルベイン画材株式会社/九州画材額縁商連会合/株式会社クサカベ

AFAF AWARDS 2019 新人作家公募展

9/5 (THU) - 10 (TUE)
10:00 - 20:00 (最終日は18:00まで)

主催 ART FAIR ASIA 実行委員会
会場 福岡アジア美術館
At Fukuoka Asian Art Museum

同時開催

2016-18受賞者特別展



ギャラリー賞受賞作品 (五十音順)

西村涼 / 京都府 遊離2



小島拓朗 / 福岡県 untitled



アートフェアアジア福岡大賞

井口麻未 / 福岡県 「ブロッコリー島」





レセプションパーティー / 会場 グラナダスイート福岡（中洲）

ART FAIR ASIA FUKUOKA 2019では、9月8日（金）夜、グラナダスイート福岡 12 階にて参加ギャラリーと出展作家、関係各所招待者とプレス関係者、福岡市の行政・政財界の関係者（約 180 名）対象としてレセプションパーティを開催。開会式に先立ち、実行委員長・森田俊一郎による挨拶、博多港ふ頭株式会社代表取締役社長 中園 政直氏のご発声による乾杯、出展ギャラリー・協賛企業の紹介を行いました。そして、ART FAIR ASIA AWARDSの授賞式も行い、大賞・準大賞授賞者へ副賞を贈呈しました。実行委員会により受賞者をギャラリストへ紹介いたしました。最後は福岡市議会議員・橋田和義による博多手一本で福岡らしい演出となりました。



実行委員長 森田俊一郎



博多港ふ頭株式会社 代表取締役社長 / 元副市長 中園政直



日 時 2019年9月6日（金）20:30～22:00
会 場 グラナダスイート福岡 12F

乾 杯 博多港ふ頭株式会社 代表取締役社長 中園 政直氏
博多手一本 福岡市議会議員 橋田和義氏

登 壇 者 実行委員長 森田俊一郎（ギャラリーモリタ）
エグゼクティブディレクター 香月人美（画廊香月）
副委員長 阿部和宜（みぞえ画廊）

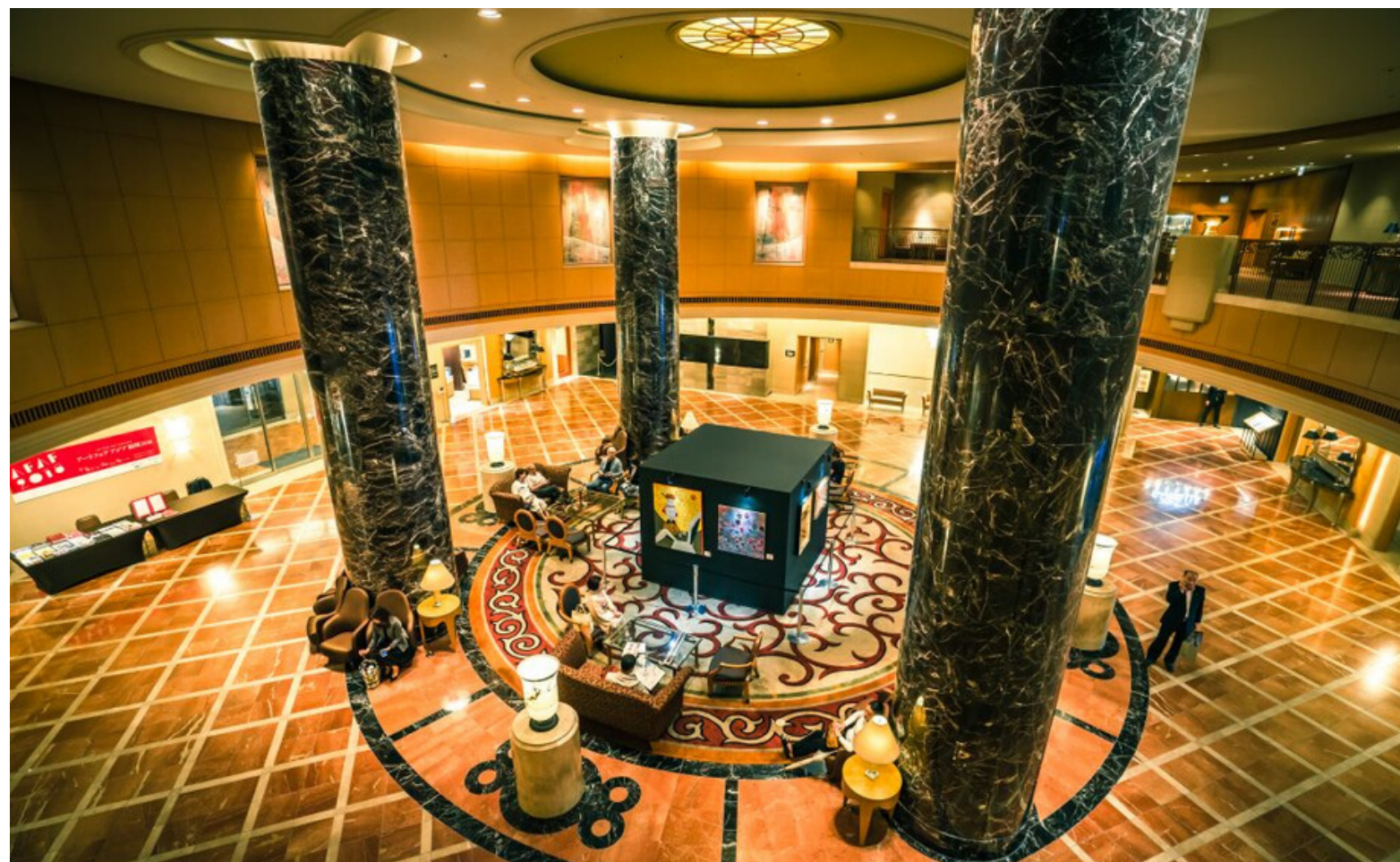
司 会 西山健太郎(福博ツナグ舎)





メディア

RKB毎日放送、TNCテレビ西日本、KBC九州朝日放送、TVQ九州放送、FBS福岡放送、西日本新聞、読売新聞、KBCラジオ、LOVE FM、FM 福岡、月刊アートコレクターズ等



学生、会社員、主婦、それぞれ普段は別の立場を持った方が総勢60名以上

ボランティアとして会場運営、イベントの開催、事務局作業のお手伝いなどをしていただきました。アートフェアアジア福岡の開催は、「アートに関わりたい」「アートを通じて福岡を盛り上げたい」というボランティアさんの熱意に支えられています。

今年は九州産業大学、福岡県内の五つの大学のインターン生にもお手伝いいただきました。



今後とも一層ご支援ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

現代アートに出会う感動が得られる 特別な時間と空間



ART FOR ALL